

農業集落排水施設と連携した

「小規模メタン発酵実証地区」を募集します！

～ 集落排水施設の維持管理費の削減、農村地域の循環型社会の構築による
未来型モデルの実証と一緒に取り組みませんか！～

〔目的・背景〕

農業集落排水施設の維持管理費は、汚泥処理が 6 割、電気料が 2 割を占め、これらが維持管理費削減のポイントとなっています。

そこで、(一社)地域環境資源センター(以下、「センター」)は、農林水産省補助事業を活用して、汚泥をメタン発酵処理して液肥を製造することにより、維持管理費を削減する「小規模メタン発酵システムの実証」に平成 29 年度から 5 年間取り組みます。

〔地区の募集〕

つきましては、農業集落排水施設の施設管理者である市町村を対象に維持管理費の削減や農業地域の資源循環を目的とする実証地区を募集します。実証事業は、基本的にセンターの職員が実施しますので、新たな市町村職員の業務負担や予算は必要ありませんので、興味をお持ちの方は是非応募してください。

〔応募〕

また、地区選定についても応募いただいてから、センターが聞き取り調査や現地調査を行いながら選定を行いますので、応募の段階から詳細な資料は不要です。

〔具体的な内容〕

具体的な実証内容、協力依頼内容、地区の選定方法については、[公募要領](#)を参照下さい。

一般社団法人 地域環境資源センター 集落排水部
〒105-0004 東京都港区新橋 5 丁目 34 番 4 号
電話： 03-3432-6282 FAX： 03-3432-0743
URL： <http://www.jarus.or.jp> 「JARUS」で検索！
E-mail： shuhaiodei@jarus.or.jp
担当：中邨(なかむら)、柴田(しばた)、工藤(くどう)